

## Intertextile Shanghai Japan Pavilion 2026 春展 開催概要

### インターテキスタイル上海 2026 春展 概要

- ◇ 展示会名：ntertextile Shanghai Apparel Fabrics – Spring Edition
- ◇ 会期：2026年3月11日（水）-13日（金）
- ◇ 主催：Messe Frankfurt（HK）Ltd.

中国国際貿易促進委員会紡織行業分会（CCPIT）

China Textile Information Center (CTIC)

- ◇ 会場：中國國家會展中心(上海)（National Exhibition and Convention Center(Shanghai)China）

**intertextile**  
SHANGHAI apparel fabrics

9月に開催したインターテキスタイル上海アパレルファブリック 2025 年秋展は盛況に幕を閉じ、参加者の多くにとって見どころの多い開催となりました。26ヶ国・地域から約3,700社以上が出展し、123ヶ国・地域から約100,000人以上来場者が訪れました。中国は世界最大のアパレル製造国・輸出国であると同時に、世界第2位のアパレル消費国でもあり、世界中の業界関係者が本見本市を必須の見本市として位置付けている主な理由になっています。

3月11日から3日間、前回と同会場で、「インターテキスタイル上海アパレルファブリック 2026 春展」が開催されます。今回の春展には日本ファッション・ウィーク推進機構（JFWO）主催の「ジャパン・パビリオン」が28社（うち新規出展4社）／558平方メートルの規模で出展します。新規出展者が増加し、数年ぶりの復活出展者も数社加わりました。ファッション市況が低迷する中、来場するバイヤーは差別化商品を求めています。機能性などの高付加価値を持つ日本企業の開発素材への期待は大きいと予想されます。



※2025年9月開催 Photo

## 第 24 回 Japan Pavilion 2026 Spring Edition 開催概要

- ◇ 出展場所： 国際館内 (Hall 5.1)
- ◇ 出展内容： ビジネスコーナー+PR コーナー
- ◇ 出展規模： 28 社 (558 m<sup>2</sup>) \*ジャパン・トレンドコーナー等含む
- ◇ 主催： 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 (JFWO)
- ◇ 後援(予定)： 経済産業省、独立行政法人日本貿易機構 (ジェトロ)



## JAPAN トренд & インデックス コーナー

2027SS のトレンドコンセプトは “時の間” 多様性とみ、たがいを認め合い共存してゆくために、その間を取りながら前に進んで行く思いやりが必要な時代になりつつあります。今その間の取り方が必要な時。今回の施工プランのテーマは「間」。空間の“あいだ”、時と時や音と音の“すきま”など、そこに流れる気配や空気、時間を表現し、環境演出します。

### ◆2027SS トренд外観： <時の間>

時は激しく動いています。暗雲漂う世界にどんな先があるのか？複雑な今、何処に向かうのか？そんな中、時の間、束の間、人と人との間、間の取り方が必要ではないでしょうか？自由と多様性に富み、互いの個性や弱さを認め合う時代になりつつあります。今その間を取りながら個々が分かち合い響き合う時へ、そして喜びや悲しみを他者と共存してお互いに思いやりを持つことが大事です。

### ◆ 全体的カラー：

懐かしくドラマティックに溶け込み、詩情を感じさせるカラーと、透明性と美意識を感じさせる美しくメローでちょっとキッチュな魅力あるカラー。

### ◆ 2027Spring/Summer (4 テーマ)：

- ◇ 詩情派 - Poetist -
- ◇ 旅人 (異邦人) - Voyager (Traveller) -
- ◇ 愛しのマシーン - My Dear Machine -
- ◇ ガレージヴィンテージ - Garage Vintage -

POETIST - 詩情派



VOYAGER (Traveller) - 旅人 (男性)



MY DEAR MACHINE - 愛しのマシーン



GARAGE VINTAGE - ガレージヴィンテージ



●出展者リスト ★新規出展

50 音順

小間番号	社名	主力商品
D62	赤堀産業株式会社 ★新規出展	Cotton
C80	株式会社アクタスセコンド	Cotton
D87	株式会社 ANTS JAPAN	Yarn & Fibers
D84	UMAHEMP ★新規出展	Functional
C56	宇仁繊維株式会社	Man-made
D65	株式会社 SVC	Mixed
E77	オークラ商事株式会社-ApparelX ★新規出展	Woven Denim
E61	小原屋繊維株式会社	Linen/Ramie
C74	KIRARI 株式会社	Man-made
C66	クラボウ	Cotton
D70	桑村繊維株式会社	Cotton
C84	株式会社コゼット	Knitted
E73	株式会社コッカ	Cotton
D55	株式会社サンウェル	Man-made
E87	柴屋株式会社	Cotton
D74	株式会社シャンプレー	Cotton
C70	双日ファッション株式会社	Cotton
C62	卓 Edge 合同会社	Cotton
D83	株式会社チクマ	Man-made
E69	豊島株式会社	Cotton
D79	株式会社ニッケテキスタイル	Wool
D60	有限会社服部商会	Cotton
C64	株式会社フライドプライド ★新規出展	Cotton
D88	ベリーテックス	Yarn & Fibers
D63	溝呂木株式会社	Lace & Embroidery
D64	三政テキスタイル株式会社-MAYFIS	Cotton
D78	株式会社ヤギ	Cotton
E83	株式会社ラインズ	Linen/Ramie

## 初出展・復活出展企業を紹介

### ●赤堀産業株式会社／上品感もある ★新規出展

中国に輸出実績のある赤堀産業。中国を「景気や政治情勢の不透明さはあるものの、市場自体はまだまだポテンシャルがある大きい市場」と期待しています。中国への売上自体はまだ小さいため、このインターテキストイル上海をきっかけに自社の商品に需要があるかを確認したいとしています。「Omi Sarashi 40 Down Proof」は、プリント下在庫品（無地染め・プリント用）。近江晒とは日本の滋賀県で伝統的に行われる加工方法で、生地を繰り返して揉みこむことで独特の自然なシボ感と膨らみ、柔らかさが特徴の生地です。「Cu/C/LR Voil」もプリント下在庫品ですが、キュプラ・綿・麻を使用した3者混です。薄く軽い生地ですが、ほのかなスラブ感とキュプラの上品さを維持した生地です。キュプラと綿の交織生地も出品します。高密度ですが、キュプラの上品感もあります。



### ●UMAHEMP / 「UMAHEMP」など提案 ★新規出展

G.K.INFINITEのUMAHEMPは、ヘンプ混ならではのドライタッチと、天然繊維由来のナチュラルな表情があります。経編+緯糸構造で天然繊維混でも寸法安定性が高く、きれいな表面感を保持しやすいのが特徴です。また、肌離れ・通気性を重視した春夏向け素材で、天然感のある見え方でありながら、編地ベースのため動きやすさと扱いやすさ（しわになりにくい）を両立しました。

「TRIALON」は、細番手トリアセテートを使用し、上品でクリーンな感じがあります。ハイゲージ設計により、薄手でも透けにくく、だれにくいのも特徴。着用時に接触冷感を感じやすく、春夏に快適な素材です。「COOL SELECT」は、キュプラ特有の優れた吸放湿性により、春夏シーズンのムレ感を軽減しやすい素材です。肌離れ性が良いため、ベタつきにくく、さらりとした着用感があり、きれいめな落ち感も保持しています。



### ●株式会社フライドプライド／日本の独自性を訴求 ★新規出展

「中国というマーケットの大きさに期待している」というフライドプライド。同社は中国への輸出実績がありますが、

現地法人はまだありません。初出展したのは「中国市場に伝統的な加工など、日本のオリジナル性が受け入れられるか試したいため」と挑みます。

今回出品するのは、デニムに対する様々な後加工商品です。綿デニムでも顧客のイメージに合わせて後加工に工夫を凝らします。ナイロン友禅技法プリントは、ぼかしたような染めが特徴の素材です。様々なコットン商品なども紹介しますが、浜松産地の経糸に単子使いの織物や、富士吉田産地の三子撚りのジャカードも展示する予定です。「手の凝んだ仕事を丁寧に行います。日本の職人さんとお客様の間に立ち、いい商品ができるように、サポートしていきたい」と話していました。



●オークラ商事株式会社-ApparelX/デニムなど紹介 ★新規出展

オークラ商事は中国への輸出実績がありますが、「現在でも中国は世界の工場であり、大国のひとつでもある。大きな販売余地があると感じている。日本の資材を販売していきたい」と、抱負を語ります。また、「お会いしたことがない既存のお客様も多くあり出展を決めた。新規開拓と既存顧客とのリレーションの強化が目的で、仕入先も出展しているため、仕入れネットワークの拡大も行う予定」のようです。

今回出品するのは、11 オンスのインディゴモアレジャカード。デニム素材で、中国での販売も好調のようです。定番品ではありますが、独特な指紋柄にオリジナリティがあり、好評です。12 オンスのストレッチカラーデニムは、定番品ではありますが、豊富なカラー展開があるため、中国でも人気を博しています。中国語ネイティブの社員もいるため、クイックな問い合わせ対応を心がけています。



●溝呂木株式会社/一貫のレース專業者

「復帰した展示会でもあり、中国市場を確認したい」というのは溝呂木。同社はデザイン開発から染色整理・検品補修までを自社工場で一貫して生産管理することが最大の強みとして知られています。また、2026年は創業90年を迎え、レース専門業者として、「伝統とプライドを持って提案」する考えです。

「エンブroidアリーレース」は、ケミカルレース・多色刺繍・柄合わせプリントなど、刺繍の様々なテクニックや、自社の施す特殊加工、さらには特殊資材も使用しながら視覚的にワクワクする商品を出品する予定です。「Leavers LACE」は英国をルーツとする現存する機台でしか生産することができないものです。機械レースとしては最高の商品になるようです。自社オリジナルデザインシリーズも加え、パワーアップしました。

●株式会社ライNZ／「独創品」を在庫販売

ライNZは、日本、イタリア、中国の全てで柄から完全オリジナルを在庫して販売する企業です。中国にも代理店と営業所があります。中国には、毎シーズン日本の高級素材を販売しており、実店舗型よりインフルエンサーからの受注がかなり増えています。今回、インターテキスト上海に出展したのは、新規開拓とともに、在庫品の特価販売を行うためです。

コットン、ヘンプ、ラミーのピクチェックの素材は、違う種類の糸の縮率差を利用してナチュラルなシワ感を演出しました。コットン、シルクのピクチェック素材は、細番手を使った繊細な光沢があるピクチェック素材です。ボーダー柄でも平織り、綾織り、カラミ織りを部分的に使用した生地もあります。これは日本の湖東地区でしかできない染色で、ルポワン染めを採用しました。

プレスリリースに関するお問い合わせ先：  
一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（JFWO）  
テキストスタイル事業事務局  
[jp@japancreation.com](mailto:jp@japancreation.com)  
<https://www.jfwtextile.com>